

FAX通信



いでは

発行：平鹿地域振興局福祉環境部
TEL32-4005 FAX32-3389



19.8.15
週報第 753号

こども感染症情報

☆ 管内の主な感染症の流行状況 ☆

疾患名	管内状況第32週(8/5~8/11) (31週)	
	発生数(人)	前週との比較
手足口病	46 (46)	→
感染性胃腸炎	14 (13)	↗
RSウイルス	10 (2)	↗
ヘルパンギーナ	5 (14)	↘
突発性発しん	2 (0)	↗
溶連菌咽頭炎	1 (1)	→
伝染性紅斑	1 (0)	↗
川崎病	1 (0)	↗
咽頭結膜熱	1 (0)	↗

(参考) 秋田県の状況 第31週(7/29~8/4)
<全県の発生状況>
1位：手足口病 (全県で前週より1.7倍増加)
2位：ヘルパンギーナ (全県で前週より1.5倍増加)
3位：感染性胃腸炎 (全県で前週より24%減少)
4位：溶連菌咽頭炎
5位：突発性発しん
県内 警報・注意報
手足口病：警報 秋田市・大館・北秋田・秋田中央 由利本荘・大仙・横手

※ 「管内状況」は横手保健所管内の5小児科医療機関による

※ 「秋田県の状況」は秋田県感染症情報センターによる

横手地域・学校欠席者情報(8/13)

疾患名	インフルエンザ	感染性胃腸炎	伝染性紅斑	水痘	咽頭結膜熱	溶連菌咽頭炎	手足口病	その他
施設(数)								
保育所・園(35)							7	8
小学校(22)								
中学校(8)								
高校(7)								
特別支援学校								

感染症情報収集システムより(人)



横手管内に

手足口病 警報が発令されました!

毎日、暑い日が続いていますが、例年この時期には「エンテロウイルス」による『手足口病』や『ヘルパンギーナ』といった夏風邪が流行します。5月中旬から西日本を中心に手足口病の流行が始まり、7月には過去10年間で最も大きな流行となっています。秋田県も全国から2ヶ月ほど遅れて流行が始まりました。

■予防

日常的な手洗いを心がけましょう。エンテロウイルスには多くの型があり、繰り返し感染する場合もあり、感染したことがあっても油断せず、予防に努めましょう。